



Weekly Report

名古屋みなと

奉仕しよう みんなの人生を
豊かにするために

2021~2022

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 栢森 雅勝 幹事 岡田 雅
 広報・雑誌・会報委員長 長瀬 廣幸

SERVE TO CHANGE LIVES. 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために R.I. 会長 シェカール・メータ



第 2628 回例会 No.25
 2022 年(令和 4 年)6 月 3 日(金) 晴
 「君が代」
 「手に手つないで」
 第 3 回クラブフォーラム

出席報告

会員 57 名中 出席 44 名 出席率 77.19%
 ○米山記念奨学生 何 景庭君

会長挨拶

会長 栢森 雅勝君



【物流が世界の形を作る】
 古代：限られた地域での交流

① 地中海交易

最初に地中海を支配したのは、紀元前 10 世紀ごろのフェニキア人。中心となったのは海運都市ティルス。ティルスの衰退後に地中海を

を支配したのはカルタゴであった。カルタゴは商業国家として拡大していったが、ローマと覇権を争い、紀元前 264 年から始まったポエニ戦争でカルタゴが敗れ、以後地中海はローマが支配することになった。

② 中国

紀元前 221 年に秦が中国全土を統一しました。

始皇帝は、法家思想にもとづき、通貨・文字・度量衡を統一しました。それにより中国という広大な領土は、巨大な単一市場となり、広い地域での交易が容易となった。

その影響は中国だけにとどまらず、東アジア周辺にまでおよび、結果としてアジアには中国を中心とする経済システムが出来上がった。

③ アジアとヨーロッパをつなぐイスラム国家

7 世紀以降は、イスラム国家が世界の中心であった。

アッバース朝(758~1258)の時代、西は地中海をジブラルタル海峡で挟むスペインとアフリカ沿岸部、東はインドに至るまでの範囲を支配していた。

それによりインド洋の海洋貿易の発達を通じ、東アジアの中国までつながる経済圏が登場した。それにより中国では唐王朝からほぼ 250 年に渡って活発に人

や文化・経済の交流が行われた。

【海運の発達】

大量の物流の長い間、船が担っており、世界は海運でつながりを強めていった。

④ 北ヨーロッパ交易の変化

中世の北部ヨーロッパでは、バイキング船が交易を担っていた。

13 世紀以降北ドイツを中心としたハンザ同盟が北ヨーロッパの交易を担うようになった。

さらに 16 世紀以降は、航海術の発達によりオランダが台頭するようになった。



⑤ 地中海の衰退と北海貿易の拡大

中世のイタリアでは、商業・金融が大いに発達していた。銀行が誕生し、複式簿記が導入され、保険業も発生した。

しかし、イタリアの繁栄を終わらせたのは、資源の枯渇であった。海運を支える船も、建築も、燃料も木材が使われ、それは近隣の森林から供給されていたが、やがてイタリア国内の森林は使い尽くされて消滅し、木材を外国から輸入する状況となった。

それに代わって出てきたのが、北ヨーロッパの沿岸諸国で、造船技術の発達と豊かな森林資源を背景にヨーロッパの海運を支配するようになり、地中海の海運もその支配下となっていった。

⑥ 中国の朝貢貿易

中国はアジアで巨大な市場であった。

東アジアでの交易は、15 世紀にモルッカ諸島から香辛料が輸出されるようになって拡大していった。しかし中国では交易拡大に熱心だった明の永楽帝(1402~1424)の没後、海運は他国に頼るようになる。

古来より中国には朝貢貿易というものがあり、他国の船が中国に貢ぎ物を持ち込み、中国はその見返りとして価値ある物品を与えるという制度であった。

しかし、海運と交易を他国に頼る中国はそこから富を得ることがなくなり、経済力も衰退していく。その結果、アジアの海運・流通はヨーロッパから進出してきたスペイン・ポルトガル・オランダに支配されるようになった。

【大航海時代】

1488 年ポルトガルがアフリカの最南端希望峰を回り、インド・アジアに至るルートを発見したことでヨーロッパとアジアが海路でつながり、大航海時代が始まった。ポルトガルの後を追って新世界へ乗り出したスペインとポルトガルの間で 1994 年に新世界を両国で 2 分する取り決めトルデシリャス条約が結ばれた。

⑦ポルトガル商人

アジアとヨーロッパをつなぐ海運はポルトガル商人たちの活動によって支えられていた。それはポルトガルが国家としてヨーロッパで衰退したことに関わりなく、世界をつないでいて、南米からアジア、ヨーロッパの交易を支えていた。

しかし、時代がすすみオランダ・英国が東インド会社を通じてアジアの影響力が増していくと、ポルトガル商人たちは彼らと共同するようになりポルトガルの影響力は縮小していった。

⑧イギリスの覇権

ヨーロッパにおいて海運国家として発達したのはオランダが最初であったが、18 世紀にイギリスがオランダを抜きヨーロッパ最大の海運国家となった。1900 年頃には世界の商船の半数がイギリス船となり、アジア・ヨーロッパ・アメリカ大陸と世界をつないでいた。また交易を通じて世界経済はつながった。

⑨産業革命につながる社会変化

世界が交易によってつながることで、各地の産品が輸出され、世界に流通するようになった。それは香辛料や陶器のようなものだけではなく、木材や綿などの原材料、小麦やジャガイモなどの食料も交易の主要品目であった。交易による地域の分業化が、後の産業革命の下地となった。

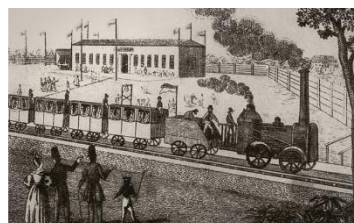
⑩米国の台頭

イギリスから独立したアメリカは、もはやイギリスの海運に乗っかることが難しくなった、それがアメリカが独自の海運を発達させる理由であった。

しかし、ヨーロッパへの原材料となる木材や砂糖の輸出などを通じて、100 年後の 18 世紀末にはイギリスに次ぐ世界第 2 位の船舶数をもつ海運国家となっていた。

グローバル化①

物流の発達で、世界経済の一体化を形成することとなった。物流の大きな変化となったのは、1861 年にスエズ運河が開通し、ヨーロッパとアジアの距離が大きく縮まったこと。そして船は帆船から蒸気船へと変化した、より早く確実に大量に運べるようになり、また陸地でも鉄道が大きく発達し、物流は大きく変化した。ちなみに鉄道は 1825 年にイギリスで初の蒸気機関車が改行すると、1827 年にアメリカ合衆国、1835 年にはドイツで鉄道が開業した。1905 年には世界での鉄道の総延長は 88 万 6 千キロメートルに達した。



グローバル化②

人(移民)と物(貿易)の移動が大量に低コストで行われるようになった結果、1820 年から世界各地で様々な商品の価格が収束していき、1870 年代以降は世界中の実質賃金差も大きく縮小した。

世界がグローバル化へと変化していった 19 世紀は、「蒸気の時代」と言っても良いだろう。また、ヨーロッパはそれまで天然資源に乏しく貧しい地域であったが、産業革命と工業化により、鉄が産業資源として大量に使われるようになり、ヨーロッパは一転して鉄製品・鉄工業を中心に経済を飛躍的に拡大することにつながった。



参考図書 「物流は世界史をどう変えたのか」
玉木俊明著 PHP 新書



ゴルフ会優勝

加藤 博之君

5 月 21 日（土）三甲ゴルフ倶楽部 榊原温泉コース



奨学金授与・近況報告

米山記念奨学生

何 景庭君



(暑くなりました。皆様お体にお気をつけください) 栢森会長
 (あと少しがんばります) 岡田幹事
 (例会ご無沙汰しました) 田島君
 (無事誕生日を迎えられました) 山川君
 (20 ヶ年皆出席表彰を受けました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします) 寺本君
 (ご無沙汰しておりました) 福西君
 (野崎総括所長のおかげで娘さんのご自宅を無事に完成することになりました。誠にありがとうございました) 中井君
 (中井君、この度は大変お世話になりました。満足のいくものになりました。御社の皆様には格別お世話になりました。また藤原君、藤掛君もお世話になりました) 野崎君
 (田島君、野崎君、仕事で大変お世話になりありがとうございました) 藤原君
 (野崎さん、ご息様のご新築おめでとうございます。お仕事ありがとうございます) 藤掛君
 (ゴルフ会優勝しました。ありがとうございました) 加藤(博)君

本日合計	29,000 円
累 計	1,058,000 円

幹事報告

岡田 雅君

- ① 6 月の RI レートは 127 円です。
- ② 「ロータリーの友」6 月号に、今年 2 月に開催しました一般公開セミナーの記事が掲載されておりますので、ご報告申し上げます。

6 月の誕生日祝福

10 日 田中君
 11 日 福西君夫人
 15 日 野村君夫人
 17 日 山川君

6 月の結婚記念日祝福

1 日 橋本(修)君
 4 日 吉田(守)君

第3回クラブフォーラム

と き 6月3日(金) 13:00~13:10
 ところ 17階「コスモス」
 議 題 2022~2023年度事業実施予定及び
 資金収支予算の件。
 三枝樹次年度幹事より説明の後、
 高村会長エレクトより挨拶をいただき
 ました。



第11理事会議事録

と き 6月3日(金) 13:30
 ところ 名古屋マリオットアソシアホテル
 17階「楠」
 出席者 栢森、高村、吉田、河野、中井、加藤(昌)、
 加藤(嗣)、岡田、三枝樹 9名(敬称略)

① 審議事項

1. 寺西高子さんの退会について
 ⇨承認
2. ドレスコードについては、ロータリーバッチを
 着けていれば服装に構わない
 ⇨承認
3. 入会金について
 細則に書かれた原則に沿って運用することを確認
 した
4. 今年度の予算が余ったので全員にマリオットの
 商品券で2万円分返金する
 ⇨承認

月	日	今後の例会予定
6	10	卓話「産業廃棄物とSDGs」 株式会社アクアトレーディング 代表取締役 加藤 昌哉君 17F「コスモス」
	17	退任挨拶 17F「コスモス」
	24	休会
7	1	新年度方針発表 会長 高村 芳行君 幹事 三枝樹明道君 17F「コスモス」
	8	第1回クラブフォーラム 新年度方針発表 S.A.A. 河野 弘君 クラブ奉仕委員長 岩佐 信機君 職業奉仕委員長 沼野 明君 社会奉仕委員長 野崎 修君 国際奉仕委員長 久留宮秀郎君 青少年奉仕委員長 神谷 親宏君 17F「コスモス」
	15	休会
	22	港友例会 17F「コスモス」
	29	卓話 16F「アイリス」